

旭川市報道依頼



ASAHIKAWA
CITY

各報道機関 様

KJ00548492

2025年10月15日

発信課	総務部管財課
担当者	山腋
連絡先	電 話 直通25-5443／内線3121
	F A X
	E-mail kanzai@city.asahikawa.lg.jp

分 類	イベント・行事 [] 募集 [] 契約・入札 [] 会議・説明会 [] その他 [○]
日 程	～
発表項目 (行事名)	「市庁舎建替えプロジェクト 旭川市総合庁舎」がグッドデザイン賞を受賞
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	<p>令和5年11月開庁した旭川市総合庁舎とその建替えに係る取組が、2025年度グッドデザイン賞（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞しました。</p> <p>庁舎の建替えに当たり、近い将来、市役所は行政手続きの場から「市民と行政の協働」の場へとシフトしていくという理念の下、庁舎づくりを中心にものづくり・ことづくり・ひとづくりの様々な活動が渦を巻くように生まれ、多くの市民を巻き込みながら、地域の手より地域の材料でつくるプロセスがとられました。</p> <p>この新庁舎建設に係る様々な取組が評価されたものです。</p>
添付資料	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>
報道（取材）に当たってのお願い	
備 考	



GOOD
DESIGN

「市庁舎建替プロジェクト 旭川市総合庁舎」が 「2025年度グッドデザイン賞」を受賞

令和5年11月開庁した旭川市総合庁舎とその建替えに係る取組が、2025年度グッドデザイン賞（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞しました。

庁舎の建替えに当たり、近い将来、市役所は行政手続きの場から「市民と行政の協働」の場へとシフトしていくという理念の下、庁舎づくりを中心にものづくり・ことづくり・ひとづくりの様々な活動が渦を巻くように生まれ、多くの市民を巻き込みながら、地域の手により地域の材料でつくるプロセスがとられました。

旭川ならではの山並みや街の地勢を望める展望ラウンジや自然光の注ぐ明るい木造の議場などの実現、市民が気軽に使え、職員が快適に働ける安心安全な居場所のある庁舎、これからの庁舎の姿を踏まえ、更新可能な部分と普遍的な骨格を明快にした構成がデザインのポイントとなっています。

■受賞対象名

市庁舎建替プロジェクト
旭川市総合庁舎

■カテゴリ

公共の建築・空間

■受賞者

株式会社久米設計
旭川市
旭川家具工業協同組合

■事業主体名

旭川市



Photo by Kotaro Imada

■グッドデザイン賞 審査委員の評価コメント

旭川らしさとは何かを希求されたプロジェクトだろう。人口32万人規模の市役所建築で、将来の空間の変化を予測しながら、余白を確保する空間計画は困難を極めたと想像できる。高い志を持つ旭川市役所の中の人たちと設計者が手を取り合い、市民と未来のために手間と時間を惜しまなかったことに賛辞を贈りたい。願わくば、この設計や対話のプロセスをより多くの市民に知っていただき、市民と行政の協働の場が始まり、目的通りの空間になることを願っている。

グッドデザイン賞とは

1957年創設のグッドデザイン商品選定制度を継承する、日本を代表するデザインの評価とプロモーションの活動です、国内外の多くの企業や団体が参加する世界的なデザイン賞として、暮らしの質の向上を図るとともに、社会の課題やテーマの解決にデザインを生かすことを目的に、毎年実施されています。受賞のシンボルである「Gマーク」は優れたデザインの象徴として広く親しまれています。

<https://www.g-mark.org/>

